

大館市教育委員会会議録

日 時 令和7年7月30日（水）
午後3時30分
場 所 駅なか交流センター
会議室2

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時	日 時	令和7年7月30日（水）		午後3時30分
	及び場所	場 所	駅なか交流センター		会議室2
2 出席委員の氏名					
教育長職務代理者		山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子	
委 員		小笠原 正 卓	委 員	真 田 かずみ	
3 欠席委員の氏名					
4 委員以外の出席者職氏名		(なし)			
5 出席した職員の職氏名					
教 育 長		長 岐 公 二	学校教育課長補佐	工 藤 貴 胤	
教 育 次 長		若 松 健 寿	生涯学習課長補佐	羽 沢 秀 則	
教 育 監		野 呂 謙 一	中 央 公 民 館 長	外 館 志	
教 育 総 務 課 長		北 林 香 子	歴史文化課埋蔵文化財係長	滝 内 亨	
学 校 教 育 課 長		鈴 木 明	教育総務課総務係長	三 浦 伸 介	
教 育 研 究 所 長		米 澤 貴 子			
生 涯 学 習 課 長		畠 山 慶 子			
歴 史 文 化 課 長		関 智 仁			
教育総務課長補佐		宮 崎 史 人			
6 会議録署名委員 教育長・工藤委員					
7 会 議 書 記 教育総務課 総務係長 三浦 伸介					
8 教育長報告					
(1)	成章小学校の洋式トイレプレゼント当選について				
(2)	一般会計補正予算（学校給食費物価高騰対策補助金追加）の専決処分について				
(3)	大館市教職員「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」について				
(4)	大館市生涯学習推進協議会委員の委嘱について				
(5)	大館市生涯学習奨励員の委嘱について				
(6)	令和6年度大館市民文化会館の指定管理業務の履行状況に関する評価について				
(7)	令和6年度大館市立図書館サービスに関する評価について				
(8)	秋田三鶏記念館運営審議会委員の委嘱について				
(9)	特別展と企画展の開催について				
9 議 事					
協議第11号	令和7年度9月補正歳出予算要求の概要について				
10 その他					
事故報告5～7月分					
次回 8月22日（金） 長木公民館 第1・2研修室					

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年7月30日

担当課（教育総務課）

報 告 事 項	報 告 内 容
成章小学校の洋式トイレプレゼント当選について	小林製薬株式会社で実施している「小学校に洋式トイレプレゼント！」に成章小学校が3月に応募し、この度当選の通知がありました。 この事業は古いトイレの悩みを解決するという趣旨で、洋式トイレを要望する理由を書いて申し込み、当選は全国で10校というものでした。 洋式トイレを要望する成章小学校の子どもたちの熱心な活動に対して、教職員が申込書で十分にアピールした成果だと思われ、子どもたちの思いが実ったうれしいニュースでした。 トイレの洋式化は、厳しい財政事情の中で少しずつ進めており、今年度の市の予算では、花岡小学校の児童用トイレを男女1基ずつ洋式化する予定です。 ○成章小学校「小学校に洋式トイレプレゼント！」 施工内容 1階児童用トイレ 男子1基、女子2基を洋式化（暖房便座） 同フロアの床を乾式化 施工時期 夏休み期間中 ※贈呈式はありませんが、小林製薬株式会社の申出により、9月頃にトイレに関する学びを深める特別授業がリモート形式で実施されます。
	 

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年7月30日

担当課（学校教育課）

報 告 事 項	報 告 内 容												
一般会計補正予算(学校給食費物価高騰対策補助金追加)の専決処分について	国の交付金を財源とする一般会計補正予算（学校給食費物価高騰対策補助金追加）の専決処分を7月10日付けで行いましたので報告します。												
	1 品目及び改定額（税込）												
	<table><tr><th>品目</th><th>価格改定（4月分から）</th><th>値上げ額</th></tr><tr><td>米 （100g 当たり）</td><td>54.00円 ⇒ <u>55.08円</u></td><td>1.08円</td></tr><tr><td>牛乳 （1本当たり）</td><td>66.96円 ⇒ <u>71.28円</u></td><td>4.32円</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td><u>5.40円</u></td></tr></table>	品目	価格改定（4月分から）	値上げ額	米 （100g 当たり）	54.00円 ⇒ <u>55.08円</u>	1.08円	牛乳 （1本当たり）	66.96円 ⇒ <u>71.28円</u>	4.32円	計		<u>5.40円</u>
	品目	価格改定（4月分から）	値上げ額										
	米 （100g 当たり）	54.00円 ⇒ <u>55.08円</u>	1.08円										
	牛乳 （1本当たり）	66.96円 ⇒ <u>71.28円</u>	4.32円										
	計		<u>5.40円</u>										
	※ 給食回数：193回程度（うち米飯給食は146回程度）												
	※ 米100g：中学生の米飯給食1回当たりの米の分量												
	2 事業費（補正額） 3,414千円（ <u>③</u> + <u>⑥</u> ）												
（1）米													
令和7年度購入量（見込） 44,727kg … ①													
1kg当たりの値上げ額 10.8円 … ②													
① × ② = <u>483,051.6円</u> … ③													
（2）牛乳													
令和7年度購入数（見込） 678,395本 … ④													
1本当たりの値上げ額 4.32円 … ⑤													
④ × ⑤ = <u>2,930,666.4円</u> … ⑥													
3 児童生徒数（令和7年5月1日現在）													
（1）児童数 2,258人													
（2）生徒数 1,257人													
計 3,515人													

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年7月30日

担当課（教育研究所）

報 告 事 項	報 告 内 容
大館市教職員「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」について	大館市教職員の「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」を次のとおり実施し、210人の教職員、教育関係者が参加しました。 1 開催期日 令和7年7月28日（月） 1時限目 8：30～10：00 2時限目 10：20～11：50 3時限目 13：30～15：00 4時限目 15：20～16：20 2 開催場所 秋田職業能力開発短期大学校 3 研修講座 ・研修講座は16講座 ・各時限4つの講座から1つを選択 ・1人2講座以上選択可能。 4 講座内容 就学前教育・特別支援教育 早朝からの気付きや支援を小・中学校へつなぐ ～幼児通級指導教室「育ちの教室・ぐんぐん」・ことばと学びの小テスト等の取組から～ ほか

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年7月30日

担当課（生涯学習課）

報 告 事 項	報 告 内 容
大館市生涯学習推進協議会委員の委嘱について	大館市生涯学習推進協議会委員は、関係機関からの推薦により市長（大館市生涯学習推進本部長）が委嘱していますが、委員の任期が令和7年6月30日で満了したことに伴い、17名を令和7年7月1日付けで委嘱しましたので報告します。 ・任 期 自 令和7年7月 1日 至 令和9年6月30日
大館市生涯学習奨励員の委嘱について	令和7年3月31日で任期が満了したことに伴い、令和7年4月1日付けで19名を委嘱しましたが、十二所地区生涯学習奨励員が欠員となっていました。 この度、十二所公民館長より推薦書が提出されたことから、令和7年7月1日付けで委嘱しましたので報告します。 ・任 期 自 令和7年7月 1日 至 令和9年3月31日

教育長が教育委員会に報告する事項

令和 7 年 7 月 3 0 日

担当課（生涯学習課）

報 告 事 項	報 告 内 容																					
令和 6 年度大館市民文化会館の指定管理業務の履行状況に関する評価について	大館市民文化会館指定管理者基本協定書第 1 4 条に基づき、令和 6 年度大館市民文化会館の指定管理業務の履行状況について、評価を行いました。 <u>1. 評価方法</u> 指定管理者から提出された個別業務評価書の内容、実施状況等について、実地検査及び関係職員へのヒアリングを実施し、総合的な評価をしました。 <u>2. 評価項目（個別業務評価）</u> (1) 施設及び設備を市民等に提供する業務（2 3 項目） (2) 使用許可等に関する業務（5 項目） (3) 利用料金に関する業務（1 2 項目） (4) 施設の維持、保全に関する業務（3 4 項目） (5) 自主事業に関する業務（1 1 項目） (6) 市との連携に関すること（9 項目） <u>3. 評価基準</u> a・A 協定書、要求水準を上回る成果 b・B おおむね協定書、要求水準どおりの成果 c・C 協定書、要求水準を下回る項目がある d・D 重大な不適切な事項が認められ改善を要する <u>4. 評 価</u> <table><tr><th>No.</th><th>指定管理者自己評価</th><th>教育委員会評価</th></tr><tr><td>(1)</td><td>5 項目 a、1 8 項目 b</td><td>1 項目 A、5 項目 B</td></tr><tr><td>(2)</td><td>全て a</td><td>全て A</td></tr><tr><td>(3)</td><td>7 項目 a、5 項目 b</td><td>2 項目 A、1 項目 B</td></tr><tr><td>(4)</td><td>1 項目 a、3 3 項目 b</td><td>全て B</td></tr><tr><td>(5)</td><td>3 項目 a、8 項目 b</td><td>全て B</td></tr><tr><td>(6)</td><td>1 項目 a、8 項目 b</td><td>1 項目 A、3 項目 B</td></tr></table> <u>5. 総合評価 「B」</u> 6 月 2 6 日付けで、指定管理者である一般財団法人大館市文教振興事業団へ通知しました。 <u>6. 総 括</u> 令和 6 年度の施設利用者は、前年度と比較して4, 0 8 5 人増の 6 9, 0 7 5 人、利用件数は1 4 件増の1, 2 1 9 件となりました。これも指定管理者の努力によるものであると捉えています。また、施設の維持管理・環境整備については、駐車場の白線引きなど最大限の努力をしていると判断します。おおむね協定書、要求水準の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われています。	No.	指定管理者自己評価	教育委員会評価	(1)	5 項目 a、1 8 項目 b	1 項目 A、5 項目 B	(2)	全て a	全て A	(3)	7 項目 a、5 項目 b	2 項目 A、1 項目 B	(4)	1 項目 a、3 3 項目 b	全て B	(5)	3 項目 a、8 項目 b	全て B	(6)	1 項目 a、8 項目 b	1 項目 A、3 項目 B
No.	指定管理者自己評価	教育委員会評価																				
(1)	5 項目 a、1 8 項目 b	1 項目 A、5 項目 B																				
(2)	全て a	全て A																				
(3)	7 項目 a、5 項目 b	2 項目 A、1 項目 B																				
(4)	1 項目 a、3 3 項目 b	全て B																				
(5)	3 項目 a、8 項目 b	全て B																				
(6)	1 項目 a、8 項目 b	1 項目 A、3 項目 B																				

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年7月30日

担当課（生涯学習課）

報 告 事 項	報 告 内 容												
令和6年度大館市立図書館サービスに関する評価について	大館市立図書館指定管理者基本協定書第14条及び図書館評価事務処理要領に基づき、令和6年度大館市立図書館サービスに関する評価を行いました。 <u>1. 評価方法</u> 指定管理者から提出された自己評価書について、その妥当性を図書館協議会へ諮問し、同協議会からの答申に基づき総合的な評価をしました。 <u>2. 評価項目</u>（1）運営全般に関する事項（9項目） （2）基本的サービスに関する事項（4項目） （3）サービスの充実及び推進に関する事項（7項目） <u>3. 評価基準</u> S 計画等を大幅に上回る成果 A 計画等を上回る成果 B おおむね計画等どおりの成果 C 計画等を下回り努力を要する D サービスそのものに問題が認められ改善を要する <u>4. 評 価</u> <table><tr><th>No.</th><th>指定管理者自己評価</th><th>図書館協議会評価</th></tr><tr><td>（1）</td><td>3項目A、6項目B</td><td>2項目A、7項目B</td></tr><tr><td>（2）</td><td>1項目A、3項目B</td><td>2項目A、2項目B</td></tr><tr><td>（3）</td><td>3項目A、4項目B</td><td>3項目A、4項目B</td></tr></table> <u>5. 総合評価 「A」</u> 6月23日付けで、指定管理者である一般財団法人大館市文教振興事業団へ通知しました。 <u>6. 総 括</u> 1月の大雪の影響もあり、来館者数は4館の合計で134,913人と、前年度と比較して1,347人の減となりました。 その上でA評価とした主な理由は、松下村塾に関する事業等を実施し、多くの市民へ幅広く図書館及び松下村塾の利活用促進を図っていること、独自の事業を多数開催し利用者拡大に努めていること、学校等への司書派遣を行い、児童・生徒に対する読書推進を積極的に行っていることなどが挙げられます。	No.	指定管理者自己評価	図書館協議会評価	（1）	3項目A、6項目B	2項目A、7項目B	（2）	1項目A、3項目B	2項目A、2項目B	（3）	3項目A、4項目B	3項目A、4項目B
No.	指定管理者自己評価	図書館協議会評価											
（1）	3項目A、6項目B	2項目A、7項目B											
（2）	1項目A、3項目B	2項目A、2項目B											
（3）	3項目A、4項目B	3項目A、4項目B											

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年7月30日

担当課（歴史文化課）

報 告 事 項	報 告 内 容
秋田三鶏記念館運営審議会委員の委嘱について	秋田三鶏記念館運営審議会委員について、この度、関係機関の役員改選に伴い1名に変更が生じたことから、前任者の残任期間を任命しましたので報告します。 ・任 期 自 令和 7年7月 1日 至 令和10年2月29日

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年7月30日

担当課（歴史文化課）

報 告 事 項	報 告 内 容
特別展と企画展の開催について	【特別展「未公開資料展」】 7月19日（土）より、特別展「未公開資料展」を開催しています。 郷土博物館では平成8年の開館以降、様々な資料の寄贈を受け、順次公開してきました。今回は、その中でもこれまで未公開だった絵画や書の一部を厳選し、展示しています。 あわせて、現在放送中のNHK大河ドラマ「べらぼう」に登場する平沢常富（つねまさ 手柄岡持）と、平賀源内に関する資料の写しも展示しています。 ○期 間 7月19日（土）～9月23日（火・祝） ○会 場 大館郷土博物館 【企画展「大館城跡・中仕田Ⅱ遺跡発掘調査成果展」】 7月26日（土）からは、企画展「大館城跡・中仕田Ⅱ遺跡発掘調査成果展」を開催しています。 本展では、令和5年度に実施した大館城跡の発掘調査で確認された柵・塀の痕跡や、二ノ丸に存在した江戸時代の遺構・遺物を展示しています。 また、同年の発掘調査で中仕田Ⅱ遺跡から出土した縄文時代中期末（約4,100年前）の土器や石器も紹介しています。 ○期 間 7月26日（土）～9月21日（日） ○会 場 大館郷土博物館 今後も様々な特別展や企画展の開催を通じて、大館市の歴史的・文化的資産を広く発信し、文化財に対する保護意識を高めてまいります。



【特別展 書
村木誠一郎 短歌】



【特別展 油彩画 木村茂「風景」】



【企画展 大館城跡
柵の杭と部材】

議 事 の 経 過	
	開会 午後３時３０分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と工藤委員にお願いします。 会議録についていかがだったでしょうか。 （「異議なし」の声あり） それでは承認とさせていただきます。 では、４の教育長の報告事項（１）から（５）までをお願いします。
各課長	「（１）成章小学校の洋式トイレプレゼント当選について」 「（２）一般会計補正予算（学校給食費物価高騰対策補助金追加）の専決処分について」 「（３）大館市教職員「夏季研修会」及び「ＩＣＴ活用研修講座」について」 「（４）大館市生涯学習推進協議会委員の委嘱について」 「（５）大館市生涯学習奨励員の委嘱について」 を、資料により報告）
教育長	ここまでについてご意見、ご質問等はございますか。
委員	７月２８日に行われた大館市教職員「夏季研修会」及び「ＩＣＴ活用研修講座」に参加させていただきました。教員がそれぞれ関心のある内容の講座を選べるようになっていて、興味深い講座がいくつもありました。 スケジュールの都合により最後まで出席することはできませんでしたが、就学前教育・特別支援教育の講座に参加させていただき、早期から子どもたちの特性やニーズを把握して、適切な支援につなげていくことの重要性を強く感じました。それから、これは個人的な感想になりますが、校長先生及び教育研究所長の教育愛を感じる講座でした。 また、市と市教育委員会の後援で、１２月に子どもハローワークとのコラボ開催を予定している小学生向けお仕事体験イベントについて、プレゼンのお時間をいただき、模擬体験には教育研究所と教員の方々にもご協力いただきまして本当にありがとうございました。
教育長	委員も参加した就学前教育・特別支援教育の講座は、選択した教員が一番多かったそうですね。
教育研究所長	はい。６０名が選択しました。
委員	教育総務課にお伺いします。報告（１）の洋式トイレプレゼント当選について、「小学校の子どもたちの熱心な活動に対して」というご説明がありまし

	たが、例えば学校の授業でトイレについて取り上げたなど、活動内容についてお分かりでしたら詳細をお伺いしたいのですが。
教育総務課長	昨年の11月に地元新聞に掲載されたのですが、社会科で市議会議員を招いて、子どもたちが要望を伝えるという内容の授業がありました。その後、小林製菓さんが実施している事業のことを知り、市ではなく学校単位で申し込む必要がある事業でしたが、社会科の先生が熱心な先生で、いろいろと道筋をつけてくれたこともあり、申し込んだ結果、当選した次第です。
委員	子どもたちにとしてみると、今回のように、自分たちが頑張ったから学校のトイレが新しくなったという成功体験は、とても心に残る素晴らしいことだと思います。
委員	学校教育課にお伺いします。報告（2）の専決処分の中で改めて確認させてください。補正額が約340万円で値上げ額が1食当たり5.4円ということですが、保護者の負担が本来はこのぐらい必要になるものが、今回の補正で負担しなくともよくなったという内容でよかったでしょうか。
教育長	1食当たりでよろしいですか。
委員	はい。1食当たりで結構です。
学校教育課長	給食費について、今年度1食当たり70円の値上げをしましたが、一度に70円上げるのは保護者負担が大きいことから、半分の35円について補助を行いました。しかしながら、この値上げ額は4月以降の米と牛乳の価格高騰を考慮する前の金額であり、給食費の金額は既に決まっていますので、今回の補正は上乘せとして、直接給食センターに入るといことです。
委員	理解できました。
教育長	ほかにございますか。 では、続いて（6）から（9）までを説明願います。
各課長	（「（6）令和6年度大館市民文化会館の指定管理業務の履行状況に関する評価について」 「（7）令和6年度大館市立図書館サービスに関する評価について」 「（8）秋田三鶏記念館運営審議会委員の委嘱について」 「（9）特別展と企画展の開催について」 を、資料により報告）
教育長	ご意見、ご質問等はありませんか。

委員	生涯学習課にお伺いします。文化会館の指定管理業務の評価結果の中で、利用料金の減免に関することについてですが、これは減免が令和6年度に関しては無かったと理解してよろしいでしょうか。
生涯学習課長	はい。ありませんでした。
委員	以前、学校行事で文化会館を使用する際の減免の有無について聞かれたことがありますして、確認したところ子どもたちが集まる行事であっても減免の対象にはならないと伺った記憶があるのですが、間違いはないですか。
生涯学習課長	そのような行事であっても基本的に減免はしておりません。市との共催事業のようなケースは、市の方から指定管理料に加算する補助という形で行っています。
委員	分かりました。決まりとしてそうなのであれば仕方がないと思いますが、先ほど少しお話ししたように、学校の合唱祭などであれば、市内の小中学校が行う教育活動の一環であると思うので、その辺は形として指定管理料に上乘せするよりも、減免の方が分かりやすいのではないかと思います。その辺のお考えについても、この場でなくても結構ですので、今後の見通しなども伺えればありがたいです。
生涯学習課長	条例上、市の承認があれば減免できるという規定はありますが、その活動内容が減免の対象に該当するかどうかによりますので、どのような場合に減免対象になり、どのような場合はならないのかということを、次回の教育委員会会議までに確認して、ご報告したいと思います。
委員	よろしくお願いします。
委員	文化会館の指定管理業務の評価についてひとつ提案なのですが、先ほど総合評価は限りなくAに近いBという説明でしたが、そうであれば、B1やB2などがあっていいのではないのでしょうか。例えば、最近の銀行の評価などはかなり細かくなっています。そういった評価方法も今後ご検討いただいた方が、もっと市民に分かりやすいのではないかと思いますのですが。
生涯学習課長	この点は昨年も委員からご提案いただいたのですが、そうすると今度はどこまでがB1で、どこまでがB2なのかということになり、細分化した場合その判断に困るということもありまして、今回は昨年と同じ評価方法とさせていただきます。
委員	そこはAとBの数で判断すればよいと思います。何かしらの改善というものをもう少しやっていただいた方がいいのではないのでしょうか。B1であればAに近いとか、B2やB3だったらCに近いとか、そういう形でもう一度

	工夫をされてみてもいいのではと思います。
生涯学習課長	指定管理者も頑張っていますし、Bという評価になることで皆様に頑張りが足りないと思われてしまうのは気の毒ですので、ご指摘の点についてはできる限り検討したいと思います。
委員	そうですね。モチベーションにも関わってきますので。
生涯学習課長	確かにそう思います。検討します。
委員	図書館サービスの評価の学校連携についてです。総合評価Aということで、頑張ってくださっていることに感謝したいと思います。学校現場では図書館の整備が非常に大変な状況ですので、司書の派遣等については本当にありがたいと思っているのではないのでしょうか。 そこでひとつ確認したいのですが、学校図書館支援の学校数について、目標10校に対して実績が13校ということで、頑張ってくださったと思うのですが、支援対象校の選定はどのように行っているのでしょうか。
生涯学習課長	選定につきましては、学校からの要望があればできるだけ対応していくということでした。
委員	今後とも要望を聞きながら、全25校に広がるように、啓蒙等も提案したいと思います。
委員	図書館サービスの評価の相互貸借サービスについて、自館の蔵書充実を図ったことによるものという記載がございます。基本的に廃棄しない限り蔵書は増えるはずですが、各図書館の蔵書数がどのくらい増えたか分かる資料を見たことがないので、昨年と一昨年の蔵書数を比較した資料をいただけると分かりやすくなると思います。 今は資料がお手元にはないと思いますので、次回もしくは別の機会でも結構ですので、お願いできればと思います。
生涯学習課長	次回の教育委員会会議に間に合うように資料を準備いたします。
委員	できれば毎年そういった比較資料があるとよいと思います。
生涯学習課長	図書館サービスの評価について報告する際に、一緒にお示ししたいと思います。
委員	それが分かりやすいと思います。
教育長	ほかにございますか。

委員	郷土博物館の未公開資料展ですが、なかなか見るこのできないものが見られるいい機会だと思います。 また、先日行われた市教職員の夏季研修会の講座においても非常に良い資料を見せていただき、歴史のお話も聴くことができました。 それから、特別展の書について提案なのですが、可能であれば読み下し文を付けていただきたいと思います。その方が書に対する造詣も深くなると思いますので、可能な範囲で結構ですので、ご検討いただきたいと思います。
歴史文化課長	検討いたします。
教育長	ほかにございますか。 ないようですので、議事に移ります。協議第11号について説明をお願いします。
各課長	(「協議第11号 令和7年度9月補正歳出予算要求の概要について」を、資料により説明)
教育長	ご質問等はございませんか。
委員	花岡小学校の取り組みについて説明がありましたが、南小学校と東館小学校についても説明していただくことは可能ですか。
学校教育課長	東館小学校では、大館のとんぶり製造技術が国の無形民俗文化財に登録されたことを契機として、更にとんぶりの輪を広げたいという想いで事業を計画しております。とんぶりのはんてんやのぼり旗を制作したり、「とんぶりの歌」でPRを行います。 南小学校では、創立50周年記念事業として、ちぎり絵原版の作成を計画しています。大きさは縦90センチ×横180センチで、これを6分割し、学年ごとに50周年記念への自分たちの想いを込めて、ひとつの作品として完成させる予定です。 また、南小学校は以前からさつまいもを作っていて、自分たちで考えたさつまいもをモチーフにしたキャラクターの制作も予定しています。 それから、文鎮の制作も行いたいということで、大館桂桜高校の機械科に協力をお願いして、生徒の皆さんに先生として来ていただき、一緒に制作することも計画しています。
教育長	ちなみに、日程はまだ決まっていますが、大館桂桜高校と東館小学校は、とんぶりを使ったメニューの開発でコラボを行う予定です。高校とのコラボが最近は多くなってきました。 ところで、第一中学校のバリアフリースイレは、特別支援教室と通級教室がある2階に設置することになるのでしょうか。

教育総務課長	はい。２階に設置します。
教育長	分かりました。 予定されていた議題については以上で終了いたします。 委員の皆様からほかにございますか。
委員	子どもサミットについての報告はないのでしょうか。せっかく素晴らしい内容だったと思ったものですから。
教育研究所長	資料はありませんが、口頭で説明させていただきます。 子どもサミット代表会議は７月２４日（木）に、本庁の議場において行われました。今までは、各校で取り組んできた環境を守る活動と、地域を元気にする活動を行ってきたのですが、以前、工藤委員から新しいことができないか、子どもたちに聞いてみてほしいというご意見をいただきました。 今回は市長も出席して子どもたちと対話したいというお話があり、子どもたちも各校で行っている百花繚乱作戦、地域貢献活動について市長に知ってもらいたいとのことでした。 また、各校とも頑張っているものの、やや行き詰まっている部分もあり、新しいアイディアをもらえないだろうかということを、市長や各学校へ語り掛けて対話をしたところ、様々なアイディアをもらうことができました。 今回、子どもたちが市長と対話することで、新しい扉が開かれたのではないかと考えています。
教育長	ここ数年では一番クオリティーの高い内容だったと思います。
委員	当日最後まで参加していたので感想を述べさせてください。今回、市長が出席して双方向のディスカッションができたというのは、とても大きな意義があったということと、先ほど教育長がおっしゃったとおり、中学生が議論をリードするレベルが非常に高かったと感じました。 さらに、自校の活動をただ報告するだけでなく、これからやりたいことをほかの学校も巻き込んで行いたいという提案がなされていて、これも素晴らしいと思いました。特に東中学校の生徒会副会長は、市長に対しても臆することなく発言をしていて度肝を抜かれました。 ディスカッションの中で、「私たちはこう思います。これをみんなでやりたいのですが市長はどう思いますか」という提案を、司会任せではなくフロアから発言していて、むしろ司会に任せていては市長が発言する機会がなかなかなかったのではないかと思います。レベルでした。 私も何年か子どもサミットに出席していますが、先ほど教育長もおっしゃったように、本当にすごい会議になってきました。
委員	昨日、校長・教頭合同研修会に参加した際に伺ったのですが、大館の小学

	生は子どもサミットに参加することが憧れで、いわゆるステータスなのだそうです。「あそこに行けたら、そこですごいことになる」という、そんなイメージでやっているらしいのです。 ですから、せっかく子どもたちが参加したのであれば、感想や気持ちなどをもっと学校全体に伝えたいというお話が研修会のワークショップでも出ていました。やはり子どもサミットは非常によい機会であり、評価も高かったということをお伝えしたいと思い、今日そのお話を出させていただきました。 あわせて、全体会議の際に感じたことは、子どもたちの返事がいいということです。実は後ろから支えてくれている子どもたちがいて、運動部系の子どもたちが率先して返事をして、それにつられてみんなも返事するといったように、チームとしても成り立っていると感じました。本当にいい姿を見せていただきました。
教育長	今回は、推進員の皆さんが事前に子どもたちを集めて指導をされていて、その効果が大きかったというところもおそらくありました。 ひとつ紹介しますと、以前私が第一中学校に勤務していた際、当時の生徒会長と副会長が子どもサミットに参加したのですが、全部終わってから感想を聞いてみたところ、「各校でいろんな事をやっていると思ったけれども、僕たちには何もない」と言ったのです。そして、そこから神社の草取りボランティアが始まりました。 やはり他校の取り組みを見ることで刺激を受けると、自分たちも何かやろうという感覚になる子どもがいるのだと強く思いました。リーダーの子どもたちが集まるということに大きな意義があると思います。
委員	福島県いわき市での研修会に際してお世話になりました。なかなか聞く機会のないお話をたくさん聞かせていただいて、非常に有意義な研修会だったと思います。ありがとうございました。
委員	同じく、ありがとうございました。
教育長	子どもサミットについては、来年度から教育委員会会議で報告した方がよいと思います。
教育研究所長	そのようにします。
教育長	よろしくお願いします。 では、次回開催日程についてお願いします。
教育総務課長	(「来月の開催日程」について)
教育長	それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻 午後4時40分